



### 【大会会場の駐車場について】

- ・駐車場は8時10分くらいから利用可能です ※会場は8時30分から入室可
- ・安全な駐車にご協力をお願いします。会場までも安全運転をお願いします。

### 【鹿昆忘年会】 今年もやります！ふるってご参加ください！

開会:11/23(土)18:00～ ※鹿昆大会当日の夜です

会費:5,000円

会場:ホテルユニオン(鹿児島中央駅西口近く) 鹿児島市西田 2-12-34 電話 099-253-5800

※会場予約のため、11月15日(金)までに、お名前・人数を下記までご連絡下さい。

小宮 裕生 e-mail : h.komiya07@outlook.jp

<感染症対策 ～各自の判断をお願いします～>

- 1) 当日、発熱等の症状がある場合、参加を自粛していただきますようお願いいたします。
- 2) お茶等は準備しません。水分は各自でご準備ください。

<表紙写真コメント>

幼虫は福田輝彦氏、林悦子氏と共に安楽川にて採した際のものです。箱眼鏡を使って川の石をめぐり、確認しました。

成虫は二股川の灯火採集に飛来した個体。ここも、カワゴケソウの分布地から離れた地域で驚きました。

(金井賢一)

# 鹿児島昆虫同好会

## 2024年大会



カワゴケミズメイガ

2017年8月19日撮影 甫与志岳二股川



カワゴケミズメイガ幼虫

2011年6月2日撮影 志布志市安楽川

< 写真提供: 金井賢一 >

日時：2024年11月23日(土) 10時15分～15時30分

会場：谷山市民会館（鹿児島市谷山中央3丁目383-16）

## 2024年 鹿昆大会 プログラム

9:30～ 会場設営（お手伝いいただける方はお願いします）

10:00～10:15 受付 会費納入や記帳をお願いします。※会費納入は昼食時間にもできます。

【午前の部】 司会進行：金井賢一

10:15～10:20 開会の挨拶 会長：二町一成

10:20～10:40 「カワゴケソウとカワゴケミズメイガの密？な関係」

○小溝克己（錦江湾高校）・国分高校サイエンス部カワゴケ班

カワゴケソウの仲間だけを食草とするカワゴケミズメイガ。分布は当然カワゴケソウの仲間が生息する南九州に限られる。その遺伝的な多様性はどれほどか？そしてカワゴケソウの仲間の種分化や分布と密な関わりはあるのか？

10:40～11:15 特別講演「カワゴケソウの生態と分布 タシロカワゴケソウの謎」

大工 菌 認（元県立博物館・「日本産カワゴケソウ科全6種 分布・生態の詳細調査報告」著者）

カワゴケソウの仲間は鹿児島県と宮崎県最南部に偏在しているが、その中では意外と広範囲に生息している。ここでは急流や浅瀬に生育し花や果実つける様子などを紹介する。中でも幻と言われるタシロカワゴケソウについて、ごく細い本体や極少の花の開花の様子、分布の実際、発見から50年経過するも変わらぬ分布の狭小性などの実相を紹介する。

11:15～11:25 休憩

11:25～12:00 「私は鹿児島の自然史が知りたい」 福田晴夫（鹿児島市）

鹿児島県の自然は、二つのカルデラ（始良、鬼界）の大噴火、ヒトの攪乱、気候の変化で大きく変貌して現在の姿になった。奄美など中琉球は大陸から分離年代に諸説があり、その自然史には未詳の部分が多い。さらに、これらを解明する活動は低迷しているのでは？どうする皆さん！

12:00～13:20 記念写真撮影・昼食・休憩・展示見学・頒布会

【午後の部】 司会進行：小溝克己

13:20～13:30 鹿昆大賞 表彰式・受賞コメント

江平憲治 氏・今村久雄 氏 受賞理由：ナゴヤサナエの成虫の確認

芝敏晃 氏 受賞理由：トウキョウヒメハンミョウの生態解明

受賞講演

13:35～13:55 「鹿児島県で初めてナゴヤサナエの成虫・羽化殻を採集」

○江平憲治・今村久雄・山下樹生（鹿児島市）

2008年に県内初記録となるナゴヤサナエの幼虫が環境アセス調査で報告されていた。その後追記録がなかったが、今年成虫と羽化殻を採集し、16年ぶりにその生息を確認できた。

13:55～14:15 「鹿児島市のトウキョウヒメハンミョウ～鹿児島県初記録 生活環の一部解明」

芝敏晃（鹿児島市）

2022年7月に鹿児島市の自宅庭で初めて成虫を採集した。その後幼虫の生息を確認し生態の解明を目指して調査を継続している。これまでに得られた知見と未解明の課題を紹介する。

14:15～14:35 鹿昆フォトコンテスト表彰式

14:35～14:55 「北琉球のタイワンツバメシジミ：移動・分散のモニタリング」

○金井賢一（国分高等学校）・守山泰司（鹿児島市）

タイワンツバメシジミの離島における分布の状況を紹介します。県本土での減少を考えるヒントになるかもしれません。

14:55～15:15 「1986年9月 馬毛島で大発生したトノサマバッタの発生から終息の記録」

田中章（鹿児島市）

1986年9月、馬毛島でトノサマバッタの大発生が発見され、その後、1年間大発生虫の生活、移動や群飛などと基礎的な生態を調べた。調査から多くの生態的知見が得られ、大発生と終息の原因を考察した。この本では、発見から終息、その後を写真版も入れて記録したものである。

15:15～15:30 鹿昆10大ニュース2024

暑かった今年の夏の虫の異変についてみんなで語り合おう

15:30～15:35 事務連絡

15:35～15:40 閉会の挨拶 副会長：熊谷 信晴

15:40～ 後片付け、SATSUMA 発送準備、16:10 戸締り完了

《係分担》

【設営・看板・準備】 江平・大坪・金井・小溝・小宮・中峯(浩)・中峯(敦)・二町・松比良・若松

【受付・会費】 中峯(浩)・中峯(敦) 【SATSUMA 配布】 小宮 【機材搬入・操作】 小溝

【司会・進行】 金井・小溝 【写真】 大坪 【記録・アルボ報告】 海老原・熊谷

【頒布会】 若松 【忘年会】 二町・小宮

《標本展示・頒布会》※バザーは実施しません。

今年の成果、貴重なコレクション、「県内の〇〇類」、「日本の〇〇の地域変異」等の標本、写真等を展示できます。標本箱や写真を囲んで虫談義に花を咲かせましょう。

昆虫関係の本、採集道具、標本道具、蝶の食草等、提供できるものがあれば当日お持ち寄り下さい。資料や道具の有効なリサイクルと会員の活動の活性化のため、ご協力をお願いします。

《注意》

- 1) 展示にご協力いただける方は、できるだけ9:30までにお持ち寄り下さい。
- 2) パソコン・プロジェクター等を使用される方は、早めに機材係と打ち合わせをして下さい。  
※ パソコンは係が準備します。Power Point 2007 です。機種によって誤作動が生じる場合がありますので、受付後すぐにデータを USB か CD で係に渡し、その場で一緒に動作の確認をお願いします。念のため、可能ならばご自分の PC もご準備ください。
- 3) 発表時間は質疑応答・交替を含む時間です。スムーズな進行にご協力をお願いします。
- 4) 配付資料は9:30までに受付に提出してください。または講演前に適宜配布してください。
- 5) 当日は、受付にて年会費（3000円）も受け付けます。中峯(浩)・中峯(敦)まで。